

# 施設入所者の地域生活への移行について

地域での生活に対する施設入所者本人や家族の不安解消を図るとともに、入所施設、グループホーム等における支援体制の充実を図ることにより、本人が希望する地域において、必要とするサービスを利用しながら安心して暮らし続けられるように支援する。

## 平成24年度

### ◎障害者地域生活移行普及啓発事業

- ・地域移行の取組事例を紹介するセミナーの開催、支援者向けマニュアルの作成等

⇒入所者や家族、施設職員等の意識醸成

## 平成25年度

### ◎地域移行促進コーディネート事業

- ・入所施設等に地域移行促進コーディネーターを配置し、近隣の施設と協力して、入所者や家族への働きかけ、区市町村及び相談支援事業者との連携体制の構築

【実績】25年度：10か所に配置

⇒ピアサポート活動やグループホームの体験利用等による移行希望者の増加

## 平成26年度

### ◎障害者地域生活移行・定着化支援事業【障害者施策推進区市町村包括補助事業】

#### ①地域移行した利用者の個別支援事業

- ・地域移行した重度障害者等を受け入れたグループホーム事業者に対し、支援に係る経費の一部を補助し、定着化を支援

【実績】24年度：5区市で実施、25年度：16区市で実施 ※25年度は交付決定ベース

#### ②区市町村支援事業

- ・地域の実情に応じて、障害者の地域生活の継続等を図る取組を支援

【実績】24年度：3区市で実施、25年度：4区市で実施 ※25年度は交付決定ベース

⇒地域に最も身近な区市町村の取組みを支援

## 平成27年度以降

これまでの取組みを踏まえ、さらに地域移行に向けた取組みを支援

項目	課題など（地域生活基盤の整備に関する項目を除く）
地域移行に対する理解促進	○本人の希望があっても、家族の強い反対や施設職員の意識等により、地域移行に消極的な施設に対し、さらなる働きかけが必要。
移行先の確保	○地域生活の基盤であるグループホームの空き情報を共有し、移行先の選択肢を広げていくことが必要。
区市町村及び相談支援事業者との連携	○入所施設から距離的に離れた区市町村及び相談支援事業者との間で、より効率的、効果的に連携強化を図る仕組みが必要。

